

2年生

教 科	成 果	課 題	重点取り組み
国語	・文章を読んで、場面の様子や登場人物の行動などを捉えることができた。 ・物語を読んで、自分の考えをもち、友達と伝え合うことができた。	◎句読点の打ち方、かぎ（「 」）の使い方など、文を書く時のきまりが定着していない児童が多い。 ・漢字の読み書きについて、定着の度合いに個人差が大きい。 ・文章を正しく丁寧に読むことができない児童がおり、読み間違いや、勘違いが多い。	・短文を作る練習を通して、文章の中で学習した漢字を使えるようにするとともに、句読点の打ち方、かぎの使い方、助詞の「は」「へ」「を」の使い方など、正しい表記ができるように指導していく。 ・読書の体験を増やし、文を読むことへの抵抗感を軽減して、正しく文意を捉えられるように指導する。
算数	・計算の仕方などを説明する活動を多く取り入れたことにより、相手を意識して説明することができるようになった。 ・計算練習をたくさん行ったことにより、基礎的な計算能力が身に付いてきた。	◎長さやかさなど、量感を伴う学習が苦手な児童が多い。 ・学習の定着度合いの個人差が大きい。 ・課題を早く終えようとして、確認が不十分なところがある。 ・時計が読めない児童がいる。	・長さや水のかさなどを算数の時間だけでなく、生活の中でも触れられるように工夫していく。 ・タブレットドリルやミライシードを活用して復習に取り組ませる。
生活	・野菜の栽培、生き物の世話をする活動を通して、植物や生き物を大切に育てたいとの思いをもつことができた。 ・1年生との学校探検を行うことにより、2年生としての意識や責任感をもって学習に取り組む姿が見られた。	◎意欲的にリーダーシップをとって活動する児童と、どのように下級生とかかわったらよいかわからない児童で差が見られた。 ・育てている野菜の栽培や生き物を世話することに対して、自分の思いや考えを自由に表現したり、気付きを深めたりすることに個人差がある。	・活動目的を全員が明確にもつことができるように、指示や活動内容を分かりやすいものにしたり、一人一人に明確な役割が与えられるような学習活動にしたりする。また、活動に対する意欲を高めるために、児童の思いや願いが生きる場面を各単元の中に取り入れるなどの工夫をする。

音楽	・曲想を感じ取ったり、歌詞の表す情景を想像したりし、楽しさを感じながら歌唱することができた。 ・拍のまとまりを感じながら、正しくリズム打つことができた。	◎鍵盤ハーモニカの演奏について、正しい指使いや、リズムに合わせて吹くことが身についていない児童がいる。 ・音楽を聴いて感じ取ったことを、自分の言葉で伝えることが苦手な児童がいる。	・階名唱を繰り返し行ったり、指番号で歌ったりする活動を通して、十分に曲に慣れ親しませる。また、指使いを意識させて演奏の指導を行う。 ・休符を意識して歌ったり、休符の間も拍を感じ取らせるようにする。
図工	・自分なりの思いをもって、最後まで楽しく取り組むことができる児童が多い。 ・友達の作品を熱心に鑑賞して、鑑賞することを楽しんだり、良いところを見つけたりできる児童が多い。	◎自分だけのアイデアをもって工夫することが難しい児童や、最後まで試行錯誤することを楽しんだり、粘り強く取り組んだりできない児童もいる。	・制作の過程で、個々の児童へのひらめきや表現を肯定的に受け止め、称賛する声掛けをし、最後まで制作を楽しみながら粘り強く取り組むことができるようにする。
体育	・運動を楽しんで取り組むことができている。 ・水遊びの学習では、意欲的に取り組み、水の中にもぐったり、浮いたりできるようになった。	◎自分で運動に対する工夫を考え、友達に伝えることが難しい児童が多い。 ・ルールを守らない児童がいる。 ・運動能力（技能）に差がある。	・よい動きや考えをしている児童を取り上げ、技能ポイントに気付かせることで、運動技能や思考力の向上を図る。